

東京ガス労組主催施設見学会に参加して

4月22日、東京ガス労組が主催した、「新宿新都心地域冷暖房センター」に見学に行きました。

○ 地域冷暖房とは

近年、地球温暖化がクローズアップされる中、地域冷暖房はエネルギーの面的利用や未利用エネルギーの活用など、街区レベルでのエネルギー利用の効率化を図る手段として改めて注目されるとともに、省エネ効果の高いコージェネレーションシステムを取り込むことにより、熱のみでなく電気も効率的に供給する「地域エネルギー供給」へと進化しています。

東京ガスでは、低炭素社会の実現に向け、熱・電気・未利用エネルギー・再生可能エネルギーを組み合わせ、ICT(情報通信)技術を活用してエネルギー需要を最適に制御することにより、エリア全体の低炭素化とエネルギーセキュリティーの向上を図る「スマートエネルギーネットワーク」へと地域エネルギー供給を発展させる取り組みを行っています。



新宿のビルの中に巨大なエネルギーを作り出す装置があったとは、驚きでした。

地域一帯が、冷房や暖房をこの冷暖房センターから供給され、経費の面や安全性を考えたとき、これから益々需要が高まっていくのではないかと考えさせられました。

地球にやさしい、環境にもやさしいエネルギーを東京ガスが作っていることを知り、改めて今後の発展に期待を寄せたいと思います。

中里省三区政報告会

4月30日、タワーホール船堀において「中里省三区政報告会」を行いました。

当日は、30名以上の区民が集まり、前都議会議員の田の上いくこさんをお招きして定例会後の江戸川区政について報告させていただきました。

江戸川区の耐震化の進み具合や京葉交差点の渋滞緩和策の進捗状況、木造密集市街地の改善など多岐にわたり報告をし、意見交換をしました。次回の報告会にも多くの区民が参加されますよう、ご案内致します。

